

幼児期の学びの芽を生かす生活科の授業

「生活科」は、幼児期から児童期へと育ち学びを縦につなぐ教科であり、小学校低学年においては子どもの思いや願いを実現するため、全教科を横につなぐ要の教科です。さらに長い目でみると、幼児期の探究的な学びが生活科を通して自覚化され、中学年以降の「総合的な学習の時間」や高校の「総合的な探究の時間」へとつながっていく、生涯の学びを支える重要な教科でもあります。

そこで、接続講座②は、4月のスタートカリキュラムを振り返りながら、幼児教育との共通点を探り、子どもたちが人・もの・ことに豊かに関わり学んでいく生活科の授業づくりについて考えます。

講師には、愛知教育大学・岐阜聖徳学園大学 非常勤講師 大山 夏生 先生をお迎えし、スタートカリキュラムの指導観を生かす生活科指導のポイントについてご講演いただきます。

また、冒頭に、令和7年3月改訂「学びをつなぐ希望のバトンカリキュラム『ふくい18年教育』」発行記念講演会も開催します。福井県の幼小接続の歩み、強みについて、当センターの研修に伴走いただいています岸野麻衣先生から解説いただきます。後半のグループ協議では、保育者と教員がいっしょに生活科の授業について語り合います。立場を越えて学びを深め、視野を広げられる貴重な研修会です。

日時 令和7年4月24日(木) 13:30~16:30 **13:00 受付開始**

会場 生活学習館 1F 多目的ホール(〒918-8135 福井県福井市下六条町14-1)

対象 小学校・保育所・幼稚園・認定こども園・教育委員会・市町保育担当課等の先生方

日程

- 13:00~ 受付
- 13:30~ 開会挨拶 本日の講座について
- 13:50~ 講演「学びをつなぐ『ふくい18年教育』」
講師:福井大学教職大学院 教授 岸野 麻衣 氏
- 14:20~ 休憩
- 14:30~ 講演「幼児期の学びの芽を生かす生活科の授業」
講師:愛知教育大学・岐阜聖徳学園大学 非常勤講師 大山 夏生 氏
- 15:40~ グループワーク・質疑応答
「子どもの自己発揮を支える指導観について」
- 16:30 閉会



持ち物 共通「学びをつなぐ希望のバトンカリキュラム『ふくい18年教育』」(令和7年3月改訂版)
小学校…4月の週案(スタートカリキュラムの様子が見える写真やお便り等も可)
園…4月の保育記録(遊びの様子が見える写真、ドキュメンテーションやお便りも可)

問合せ 福井県幼児教育支援センター 0776-41-4231 youji-c@pref.fukui.lg.jp